

【ねがいましては】

令和5年9月1日

KYOWA SCHOOL

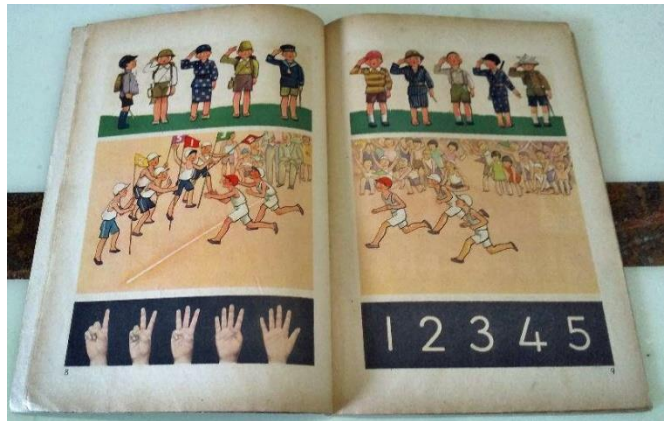
第398号

「真の学びへ」

子どもたちが自ら疑問を抱き、興味を持ち、その理を解明すべく具体的行動をとり始める。子どもでなくても、この行動は「学び」を正面に置いたとき、理想的な状態といえるのではないのでしょうか。大人になっても常に身近に疑問を発見し行動することは、学びの基本といえるのではないのでしょうか。その延長線上には何が存在するのか。

まず、他人との比較や競争など、感情が生じやすいものは存在しないと思います。その原点的なものを小学校1年生入学時点から取り入れることができればと思うのです。

右の画像ですが、昭和初期のさんすう教科書のような。ひらがなもカタカナもありません。指の写真、数字、少年たちの絵が上部には敬礼しながら、下部には徒競走なので左に旗を持った子どもがいて走ってくる子どもたちを迎えているようです。



思い思いに感じたことを自由に言葉に出しながら学んでいくのでしょうか。先生と児童たちの元気溢れる言葉のキャッチボールが目に浮かんできます。上部の敬礼をしているところなどは、その当時の時代背景が如実に表れています。当時の子どもたちのあこがれは「軍人さん」だったんですね。

このように教科書はそれぞれに時代背景を受け止めながら今に至っています。教科書は私たちにとって極当たり前の存在です。また無償で配布されるのが当たり前だと思っています。しかし世界に目を向けてみると、けっこう「えっ」と思わせることがあります。まずアメリカ・・・教科書検定制度はありません。つまり、教科書は自由だということです。教師単位で使いたい教科書を自由に選択可能だということになります。オーストラリアでは教科書はありません。教師たちがそれぞれカリキュラムを作成し、それに応じた教材を作成したり教材会社から買い求めたり・・・。ということは、子どもたちを横一線に並べ、比較し、競争させ、「あなたはバカだ」「あなたは頭がいい」と、子どもたちが傷つく最強の具体物を使用しないということです。しかしながら、各教室単位で考えるとその中には共通が存在するわけで、自然と子どもたちの中で理解力の差が生じ、そこには比較が表れることになります。比較の在り方が各教師に委ねられることから、そこは教師の腕の見せ所とでもいえるのかもしれませんが。実際に現地を確認してみたい内容です。私なら数値的結果ではなく、どのくらい真剣に向かっているかという心の状態を評価にしてあげたいのです。

日本の子どもたちには「あたりまえ」と映ってしまうことでも、外国へ目を向ければ「そうだったんだ」と瞠目することになります。たったこれだけでも「真の学び」だと感じてしまいます。しかし、テストで出ない内容であれば、子どもたちは学ぼうとはしないかもしれません。日本の子どもたちであれば・・・。

私の理想は、まず小学校1年生から「テスト」は無しにします。なぜならテストを一度でもしてしまうと、その瞬間から勉強はテストのためにあるのだという感覚が徐々に「あたりまえ」へと成長してしまう危険があるからです。そのよい例が、すでにテスト漬けになっている小学校中学年以上、または中高生たちに「明日からテストはなくなるよ」と、話します。するとほとんどの子どもたちの中に「やったー、勉強しなくて済む」という心が表れます。ここへ通う子どもたちに質問すると、ほぼ100%が「勉強しない」と、答えます。つまり、子どもたちはテストのために「勉強」しているのです。中学校以上ならば尚更その傾向が高まります。順位です。テストが終われば勉強はしません。入試にしてもそうです。入試が終われば勉強はしません。「あそびたい」のです。

つまり、小学校1年生入学当時から「本当の学び」に触れさせてあげることで、やがて子どもたちの中に「将来の目的」が生じた際、必要とされる自立心を育むことができると思うのです。さらに、隣同士で、助け合う学びをあたりまえとすることで、人として大切な思いやりや優しさが自然に身につくと思うのです。そこには「いじめ」は存在しないと思います。入学当時から「助け合う」が基本でスタートしているわけですから。

理想が過ぎると映ってしまうかもしれませんが、ここまで子どもたちが「幸福感」を抱かない国。ここまで子どもたちがやる気を失っている国。ここまで子どもたちの自殺率が高い国は先進国という中であって恥ずかしいことだと政府機関の方々は猛省するべきだと思います。そして、私は今こうして現在の教育の在り方を批判しているのかもしれませんが、同様に現場で熱心に真剣に子どもたちと接していらっしゃる先生方にも声をあげていただきたいと思っています。公務員である以上、声は出しづらいことはわかっています。しかし、子どもたちを救うということに的を絞れば、勇気をもって立ち上がるべきだと思います。